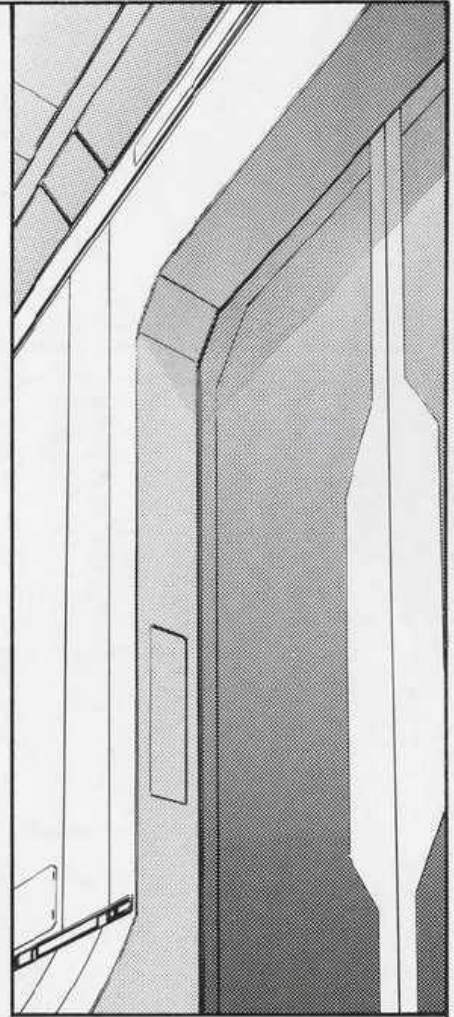


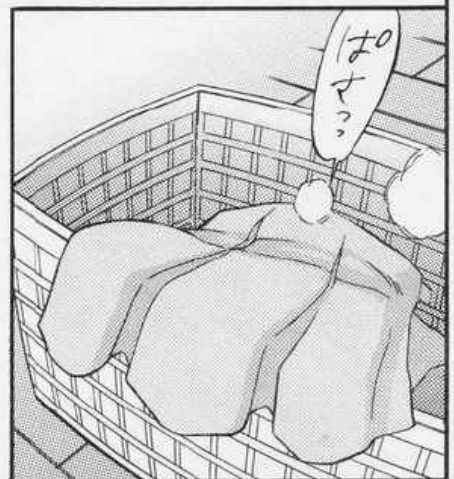
BURNING!!

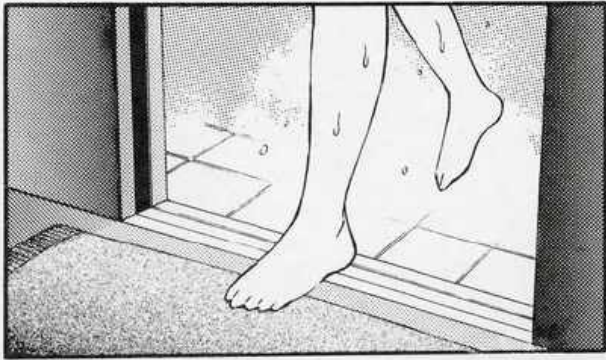




BURNING!!

Harukaze Soyogu





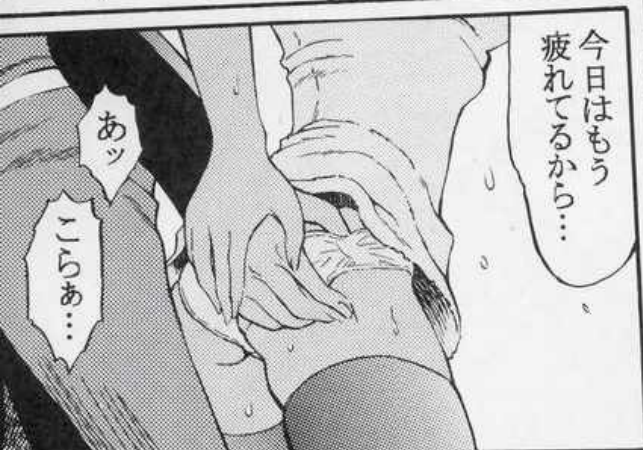


わっ…!



だめ…

ほんと…



今日はもう
疲れてるから…

あッ

こらあ…



ちよつと
ここ座れ!!



ちよつ…
シン?

あんた
いつの間に…

やだ…

放してよ…







こんなのは何？

じゃ...



ね...シン
私のムネ...どう？
どんな感じ...？

あつたかくて...
やわらかくて...

どう...？

ちよつと
もどかしいけど...







はあ... はあ... はあ... はあ... はあ...

ルナ...

気持ち...
よかった...?



アスランの方が
ステキだった
かなあ...

優しいし...
テクもあるし...



.....
寝た...のか...?
あの人と.....

だったら...
どうする...?



.....
!



あ...
ツ!!!

やあああ...

あ...
い...
の...
の...

で...
し...
る...
う...
!!



ウン……

私が好きなのは
シンだけ……よ……

ちよつと意地悪
言ってみたく
なったの……

だってシンが
あんまり強引
だから……

士官学校の頃から
私が抱かれたのは
あんただけなんだから
……

でも……あの入
実際どうなのかなア
MSや銃の扱いは
上手いけど……

一度お願い
してみよーかなー

ルナ……っ

冗談だつてば
すぐ本気に
とらないでよお

それより……
私……全つ然
中途半端
なんだから……



あとがき

こんにちは、こんばんは。春風ソヨグです。

『DESTINY』初っ端からかなり面白く展開しており、嬉しい限りの週末です。

今のところ、シンもルナマリアもかなり影が薄いのが悲しいところですが…(ノマ`)

まー、第1クールの実質的な主役はアスランとの製作サイドの方針と聞きましたし。

長丁場のシリーズ、楽しみに見ていきます。

今回のシンルナ(精神的にはルナシン)は、年下生意気攻めとお姉さん余裕受けな感じで。

二人の数少ない会話シーンに、学校(全寮制)での先輩後輩の香りを嗅ぎつけたので。

アスランは、皆に憧れられている伝説的なOB。

そんな人が突然現れて、年上の彼女が惹かれていってしまうんじゃないか…、

いや、現実には急接近してるし…と気が気じゃない年下少年。

おいしーシチュです。姉弟関係(擬似的にでも)が好きなのかも。

しかしこのマンガ、起承転結の「起」の部分を思い切りはしょってますよね。

当初シンはアスランに対してむやみに敵愾心を抱いてるよう感じられたので、

二人が軽くやりあうシーンなんかも見られるかなーとか思ってまして。

そんなシーンがあれば、上手く繋がるな…とか期待してたんですが、

実際シンがぶつかるのはカガリの方で、アスランの事はリスペクトしてるようだし、

またちゃんと絡む間もなくアスランは単身プラントに行っちゃいました…。

思い返せばほとんど戦ってばかりで、ミネルバの新キャラ同士が交流する場面って

かなり少ない…。シンルナより、議長やレイ、ネオ達の方が印象的なくらいです。

なので、もしかして分かりにくいマンガかもですが、物語前にシンはアスランと

少し揉めたんだな…と脳内設定のインストールをお願いします。

ミネルバ巡航中のMS定期戦闘訓練中に未熟さを指摘されたとか、そんな感じで。

そんなアスランに敬意と反発心を同時に抱きつつ、どうしようもない苛立ちや幼い衝動を

恋人の肉体に甘える事で解消しようとする。

でもその彼女も、もしかしたら自分を捨ててアスランの元へ行ってしまっても…。

そんなどうしようもなく不安定なテンションのまま強引に…って説明してどーする。

でもOP見てると、実際ルナはアスラン+偽ラクス側の勢力につきそうな…？

アスランは、カガリ+キラ+真ラクスのオーブと対立する…？

そして、OPで激しくぶつかるキラとシンは敵同士に？

うーむ、わからん。色々楽しみ(*´∀`)

とま一、時間もないのでこの辺で一。

あ、そうそう、シンなんですが、描いてると『リヴァイアス』の祐希とごっちゃんになってきてしまいました。セリフも当初のコンテでは、もっと粗暴でぶっきらぼうだったんですが、大分直しました。

そーいやルナシンって、祐希とあおいの関係に似てるかも…

と適当に思ったけど、おのおのの性格はかなり違うな。

大体シンがルナに対しどんな感情を抱いてるかも、

今のところ本編からは窺い知れない訳で。

そんな中、勝手に二人の関係を捏造してしまいました、

少しでも楽しんでいただけたなら望外の喜び。

メールやBBSに感想などいただけますと、とても嬉しいです(*´▽`)

ではまた一(´▽`)ﾉ

Dec 2004 春風ソヨグ

BURNING!!

2004年12月30日初版発行

編集＋発行：GUST

印刷：(株)高山

春風ソヨグ(表紙原画＋指定)

<http://www.h6.dion.ne.jp/~harusoyo/>

harusoyo7@mail.goo.ne.jp

佐々木清彦(彩色＋効果)

<http://homepage3.nifty.com/popmart/>

未成年者の購入・購読、また本誌の無断転載・複製・アップロードを禁じます。

BURNING!!

presented by

GUST

HARUKAZE SOYOGU

ADULT ONLY

